

リムーブキーパー



リムーブキーパーは、MRI(磁気共鳴画像)診断に対応して、キーパーを簡単に取り外せることにより撮影時の影響を低減できる、キーパーが可撤式の磁性アタッチメントです。また、キーパーを直接鑄接しないためキーパー表面の研磨・酸処理が不要であり、表面の平坦さが維持されることにより吸引力の低下を防止します。

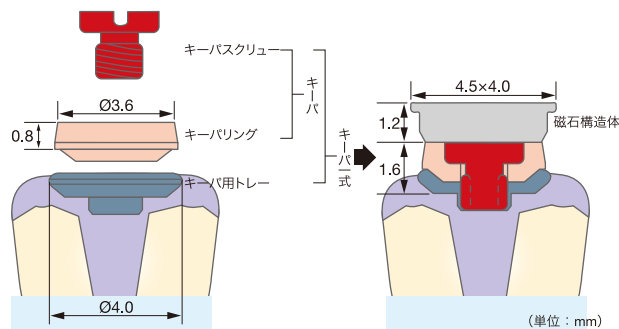
仕様 Specifications

基本性能

吸引力	600 gf		
漏洩磁場	0.003T		
寸法	磁石構造体	高径	1.2
		最外径	4.5×4.0
キーパー一式	キーパー一式	仕上げ後高径	0.8
		吸着面径	Ø3.6
		最外径	Ø4.0

医療機器認証番号 マグフィットDX : 21500BZZ00411000
リムーブキーパー : 21100BZZ00752000

構造及び材質



使用上の注意

- ・ 支台歯の形成を凹面状(直径約4.0mm)にすると吸着面を低くすることができます。(図1参照)
- ・ クリアランスは、約5.0mm以上が適当です。
- ・ キーパーを鑄造する際には、専用の鑄造治具を使用してください。(写真1参照)

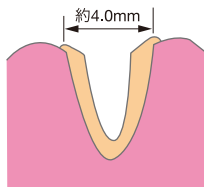


図1 支台歯形成



写真1 鑄造治具

信頼性 Reliability

参考

- ・ MRI撮像におけるアーチファクト(画像障害像): 写真2(資料提供:東京医科歯科大学大学院 摂食機能構築学) 磁性材料(キーパー)が装着された補綴物近傍にはアーチファクトが発生し、口腔内の診断などに支障が出る場合がある。
- ・ アーチファクトの大きさの比較: 図2(資料提供:日本大学松戸歯学部放射線科)

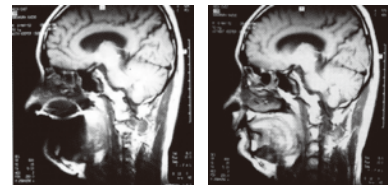


写真2 MRI撮像におけるアーチファクト

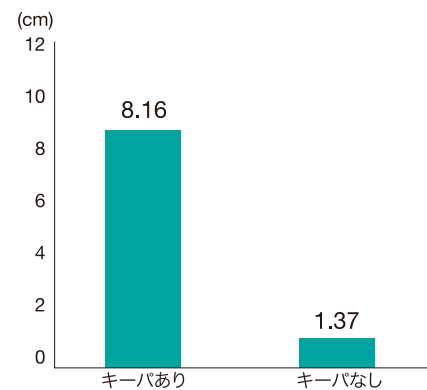


図2 アーチファクトの大きさの比較